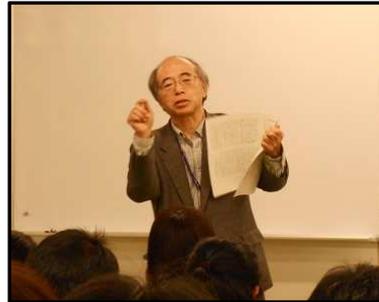


# ラーニングコモンズの多彩な催し

## 古典芸能に親しむ～「忠臣蔵」を中心に

12月12日(火)ラーニング・コモンズで、学芸カフェテリア講座「古典芸能に親しむ～「忠臣蔵」を中心に～」が行われ、40余名の学生、院生、教職員、市民の方が、本格的な講談の高座を堪能しました。



カフェメイツの司会で始まり、前半は、大石学教授(本学副学長・図書館長)による、元禄赤穂浪士事件、歴史から物語(HistoryからStory)へ、1つの史実から物語は無限に広がるという解説がありました。

## 貞鏡さんの講談を堪能



後半は、女流講談師一龍斎貞鏡さんによる赤穂義士外伝の高座でした。茶道部・OBの学芸員の方などのご協力により、講談用の舞台・毛氈、めくりなど、本格的な高座さながらの舞台も設置され、準備、片付けまで、学生、院生など幅広い方のご協力をいただきました。

講談を聞くのが初めての学生がほとんどでしたが、貞鏡さんの現代に置き換えたわかりやすい解説や、迫力のある語り口に、時には目を潤ませ、時には大笑いをし、講談を堪能しました。

今回ラーニング・コモンズでの、学芸カフェテリア講座は、まさしく「Terakoya☆コモンズ」。江戸時代に子どもたちが、寺子屋で学んでいるがごとく、学生・大人が目を輝かせながら、真剣に聞く学びの場が設けられました。(文責：学芸カフェテリア 永井恵子)

# 教育×お笑い×数学

11月30日(木)には、タカタ先生ことお笑い芸人の高田和典さんを招いて、「教育×お笑い×数学」が開かれました。主催は、本学学生サークルcodolaboのつながり交流部門 cue で、学生と社会人を繋ぐ場づくりのイベントをシリーズで行っています。



今回は、お笑いライブに爆笑した後、高田さん自身の学生時代や、数学を楽しく学ぶワザなど盛りだくさんのお話が聞けました。「自分の強みを生かして教員になること」を考えるきっかけになった、と参加者の声がありました。

# 学びのイベントさまざま

ラーニングコモンズでの学びのイベントは多彩で、学生の皆さんならではのオリジナルな企画が豊富です。

1月19日(金)には「教育実習プレ・ポスト」が、教育実習を経験した先輩の声を聞きたいという学生の声を受けて開かれ、好評でした。主催は同じく codolabo の学生



部門 stella で、学生が主役のイベントを支援しています。

開かれた場であるラーニングコモンズの学び、これからもご期待ください。皆様のご参加・企画持ち込み大歓迎！